

使い捨てゴミが出ないお店！”ゼロ・ウェイスト”な量り売り専門店が国分寺にオープン

斗々屋 小売店舗の立ち上げから1年、事業拡大の一步を踏む

2005年よりオーガニック食材やワインなどの輸入を行う有限会社 Papillon d'Or (本社：大阪
市中央区)は、自社の量り売りブランド「斗々屋」を法人化し株式会社斗々屋として、ゴミ
の出ない量り売り専門店「nue by Totoya」(にゆ・ばい・ととや)を発展させることを発
表しました。1月14日から、オーガニックカフェ「カフェスロー」(東京都国分寺市)が
運営するエコマーケット内に出店し、今後は直営店の運営と量り売り専用食材の卸業を広げ
ていきます。

nue by Totoya は 2019年9月にモデルショップとして始まり、2020年10月まで東京都渋谷
区の代々木公園付近で日曜日のみ営業していました。環境負荷の低い、現代の生活にあっ
ていて無理なくライフスタイルに浸透する量り売りを広めるために、小売りと卸のノウハウ
の蓄積、および消費者と販売者のコミュニティの立ち上げに取り組んできました。
斗々屋のコンセプトに共感し、共にゴミを出さない量り売りを行う「斗々屋フレンズ」のネ
ットワーク作りに加え、7月にローンチした「ゼロから始めるゼロ・ウェイストショップ開
業講座」の70名以上の受講者の中からも独自の量り売り事業や環境に配慮したビジネスが
すでに立ち上がっています。「量り売り」というビジネススタイルの需要の可視化が進み、
斗々屋はこのたび国分寺にて新たな一步を踏む運びとなりました。



nue by Totoya 国分寺店では、カシューナッツ、アーモンド、ヘーゼルナッツなどのナッツ
類、ハーブや茶葉、パスタ類、オリーブオイル、蜂蜜、ドライフルーツなどの食材が並びま
す。直輸入商品については、欧州のオーガニック認証取得商品、国産商品については化学合
成農薬・化学肥料を使用しない商品をセレクトし、有機農業の普及も目指しています。チョコ
レートなどはすべてフェアトレードのものを扱っています。

斗々屋が打ち出す量り売りでは、商材は基本的には消費者側が持参した容器にて買い物をす

るスタイルであり、準備がない場合は店内で販売している繰り返し使えるオーガニックコットンの巾着や真空瓶、またはデポジット製の瓶などの利用を勧めています。

有限会社カフェスロー代表取締役 吉岡淳氏は以下のように述べています。

「昨年 11 月に行った 1 週間のポップアップ運営を経て、カフェスローと nue by Totoya の理念や客層で重なる部分が多いことが明らかになったことから、このたびギャラリースペースの隣の部屋を改装し、nue by Totoya 国分寺店の場所を提供させていただくことになりました。環境と人に優しいサステナブルな社会を目指す中、量り売りという販売スタイルが広がること、そして多くの方に体験いただけることを楽しみにしています。」

個包装が増えたことで、生産、輸送、販売、消費、処理のすべての段階において環境への負担および人の労力がかかっており、海外ではそれを削減する「ゼロ・ウェイスト ショップ」といった食用品や日用品が包装なく手に入るお店が増え続けています。

斗々屋は今後、日本で持続可能なビジネス、ライフスタイル、社会を実現するために、2021 年にはさらに新しいパートナーシップと事業を展開します。

nue by Totoya (エコマーケットカフェスロー内)

〒185-0022 東京都国分寺市東元町 2-20-10

11:00-18:00 / 定休日：月曜 ※祝日月曜は営業し火曜振休

www.nuebytotoya.com

www.cafeslow.com

お問い合わせ：広報担当 ノイハウス：mona@zerowaste.co.jp
